

インタビュー

高松機械工業社長 高松 喜与志氏

工作機械の受注は中国をはじめとする新興国の需要増にけん引され、回復基調にある。ただ、東日本大震災の影響もあり、足元の景況は不透明だ。小型旋盤を主力とする高松機械工業の高松喜与志社長に、海外展開の状況と商品開発の戦略、日本の製造業の強みなどについて聞いた。

(金沢支局長・堀信一)

メクトロン(長野県上田市)から小型マシニングセンター(MC)のOEM(相手先ブランド)供給を受けることを決めた。メクトロンの機械を当社のブランドで、当社の旋盤と組み合わせて販売する。2008年には台湾の友嘉工業グループの大型MCを輸入し、当社の製品と組み合わせて販売している。メクトロンからのOEM供給で、幅広く顧客に提案できる。



低調だった欧州市場も自動車部品メーカーの設備投資意欲が出てきている...と高松さん

日本の製造業の強みは人材

東日本大震災での被害はありましたか。震災前は国で子ども手当の減税だのと議論していたが、この際、企業には復興のための特別税を設けてもよいのではないが、企業の義援金も大切だが日本中の企業が復興に向けて協力している

中国以外の重点市場は。2輪車や4輪車の需要が増大する東南アジア、特

にタイでは部品加工用の工作機械の受注が10年は前年比ほぼ倍になった。低調だった欧州市場も、自動車部品メーカーで設備投資の意欲が出てきている。10年にイタリアの販売代理店を現地の大手商社に変えたこともあり、今後は欧州にも力を入れたい。

今後の成長戦略は。「リーマン・ショックで生産調整に入った時に、社員と一緒に成長戦略の構想を練った。そこで経営の多角化とさらなる海外での事業展開が浮上した。海外では販売体制の強化や低価格機種の投入などで、現在2割程度の海外売上高比率を5割に引き上げるのが目標だ」

日本の製造業の強みは。「日本には資源はないが、優秀で勤勉な人がいる。米インテルやアップルのように独創的なアイデアを持つ企業を育てることが重要だ。これからは技術開発や人材育成は日本で、生産は海外でとすみ分けることになるだろう」

人まねでなく自ら技術創造

研究開発費に売上高の1割を投じています。「研究開発の基本は自由探索。ただ各部門は独立採算で経費と成果の帳尻を合わせている。開発部門といえども、従業員一人ひとりが経営感覚を持つことが重要だ。成果を出せば何でもできる。ただし失敗しても懲罰はない。失敗は次の糧にする必要。人類が必要とする技術、製品を開発すれば利益はついてくる...と

高松さん

「光電子増倍管や分光器を大幅に小型化する技術を使えば、各分野で携帯型機器の開発が可能になり、応用範囲が広がる。レーザーを使ったウエハー切断技術のステルスデザインも光光タイオード(LED)や液晶分野で需要が期待される。医療分野では光で乳がんなどを検査できる装置や、光半導体素子を使った陽電子放射断層撮影(PET)用検出器を開発している」

レーザー核融合など光を使ったエネルギー開発も進んでいます。「トヨタ自動車、光産業創成大学院大学と共同で、高線り返し実験によるレーザー核融合発電の研究に取り組んでいる。発電エネルギーの高利得実証実験をしている米バリアモア国立研究



失敗は次の糧。人類が必要とする技術、製品を開発すれば利益はついてくる...と高松さん

「光電子増倍管や分光器を大幅に小型化する技術を使えば、各分野で携帯型機器の開発が可能になり、応用範囲が広がる。レーザーを使ったウエハー切断技術のステルスデザインも光光タイオード(LED)や液晶分野で需要が期待される。医療分野では光で乳がんなどを検査できる装置や、光半導体素子を使った陽電子放射断層撮影(PET)用検出器を開発している」

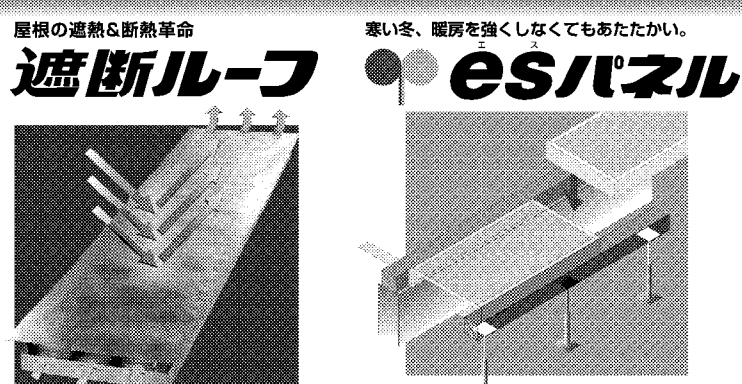
レーザー核融合など光を使ったエネルギー開発も進んでいます。「トヨタ自動車、光産業創成大学院大学と共同で、高線り返し実験によるレーザー核融合発電の研究に取り組んでいる。発電エネルギーの高利得実証実験をしている米バリアモア国立研究

医療・エネ分野に「光」を

所の核融合実験施設(NIF)とも技術提携し、30年後の実用化を目指す。光創成大は創立6年目を迎えます。「これからは大学を卒業しても大企業で働くだけでなく、生活できる時代でなく、一人ひとりができるかを問われている。光創成大は新産業創出と起業家精神を持つ人材育成を目指し、高松輝夫浜松トニクス会長が創立した。これまでにない概念の大学なので学生集めには苦労するが、成功例を世に示すことが次につながる。実際、そうした芽も育っている。大企業などが新しいアイデアを持った起業家を支援すれば、日本の国力向上にもつながる」

東日本大震災で日本の製造業が大きくダメージを受けています。「大震災の惨状は胸を痛めている。一方で、過酷な状況で忍耐強く秩序を守り続ける日本人の心の美しさに心打たれた。この素晴らしい気質が良い方向に向かえば、日本は必ず復興できると信じている」

遮熱 & 断熱で地球にやさしいエコ住宅。



夏を涼しく、冬をあたたく。それが快適な住まいの条件。ニチハの断熱材は、屋根からの太陽熱を防ぎ、床の断熱力を高めることで、省エネと快適な住まいづくりを応援します。

ニチハ株式会社 三チハ 断熱材 検索
東日本太平洋沖地震および津波による被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

素材から超精密加工まで...

ナガタの研磨製品
歯研歯車

産業機械及び自動車等の精密歯車の製造
永田鉄工株式会社
NAGATA TEKKO CO., LTD.
〒441-0101 愛知県豊川市宿野川1番地の12
TEL (0533) 72-2131(代) FAX (0533) 78-3916
http://www.nagatatekko.co.jp/

SHAFTE COUPLING BY MIGHTY

MIGHTY New Line Up

カタログ希望の方は資料請求して下さい。

R+W COUPLING TECHNOLOGY

<p>MSKシリーズ 安全クラッチ</p> <p>呼びトルク 1.5~2,500 Nm. 内径 φ3~φ100 原点復帰型、原点非復帰型、負荷保持型、フリーホイール型。 一体型、軸方向分離アダプタ型</p>	<p>MBKシリーズ 金属製ベローズ・カップリング</p> <p>呼びトルク 15~10,000 Nm. 内径 φ8~φ180。 一体型、軸方向分離アダプタ型。</p>
<p>MBKLシリーズ 金属製ベローズ・カップリング</p> <p>呼びトルク 2~1,000 Nm. 内径 φ4~φ75。 エコノミーシリーズ</p>	<p>MBLシリーズ ベローズ・タイプ ライン・シャフト</p> <p>呼びトルク 10~4,000 Nm. 内径 φ5~φ100。 全長 6,000 mm まで。</p>
<p>MKシリーズ 金属製ミニチュア・ベローズ・カップリング</p> <p>呼びトルク 0.05~10 Nm. 内径 φ1~φ28。 一体型、軸方向分離アダプタ型。</p>	<p>MELシリーズ エラストマ・カップリング</p> <p>呼びトルク 2~800 Nm. 内径 φ3~φ60。 押し込み組み立て。</p>
<p>MLKシリーズ リニア・モーション・カップリング</p> <p>呼び推力 70~2,000 N. スレッド M5~M16。</p>	<p>MFKシリーズ ミニミニ・フレックス・カップリング</p> <p>呼びトルク 1 Nm. 内径 φ1~φ1.5。</p>

<http://www.mighty-corp.co.jp>をご覧ください!

株式会社 **マイティ**

〒464-0850 名古屋千種区今池1丁目29番13号
TEL. (052) 733-6614 FAX. (052) 731-8292
E-mail : info@mighty-corp.co.jp